

平成21年8月28日公表

平成21年産水稻の8月15日現在における生育及び作柄概況（九州）

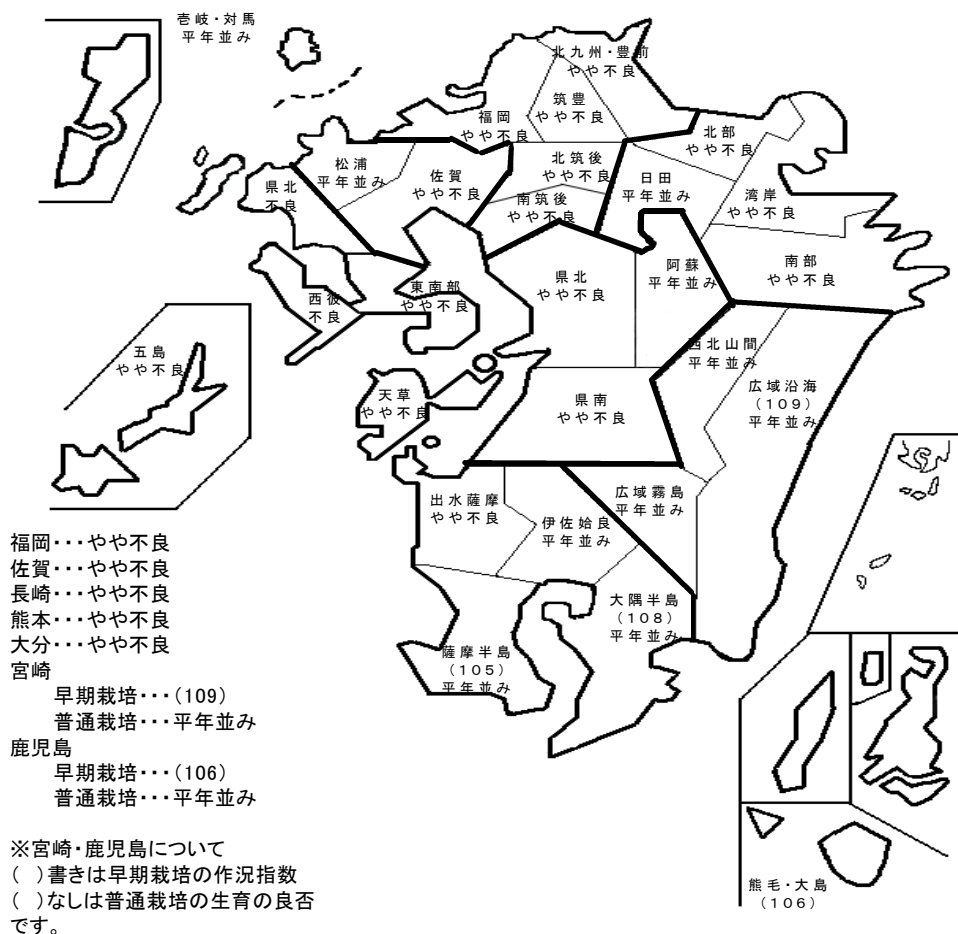
— 早期水稻の作柄は、宮崎・鹿児島ともに「良」の見込み —

【調査結果の概要】

早期栽培水稻の作柄は、宮崎・鹿児島ともに天候に恵まれ、台風の影響もなかったことから宮崎が10a当たり収量517kg（作況指数109）、鹿児島が10a当たり収量466kg（同106）が見込まれます。

普通栽培水稻の生育は、福岡、佐賀、長崎、熊本及び大分は「やや不良」、宮崎及び鹿児島は「平年並み」が見込まれます。

図 県別地帯別生育概況（8月15日現在）



本統計調査結果で使用している統計表は、以下のアドレスからデータとしてご利用いただけます。

【<http://www.maff.go.jp/kyusyu/toukei/index.html>】

この統計調査における調査目的、調査対象などの調査仕様は、【調査の概要】P5に掲載しています。

【解説】

1 早期栽培水稻（宮崎、鹿児島）

(1) 穂数は、宮崎で田植期以降概ね天候に恵まれ分けつも促進されたことからやや多くなりました。

鹿児島は4月下旬の低温により分けつが抑制されやや少なくなりました。

(2) 全もみ数は、宮崎で穂数がやや多かったことと、1穂当たりもみ数もやや多かったことから全もみ数は多くなりました。

鹿児島は穂数がやや少なかったものの、1穂当たりもみ数がやや多かったことから全もみ数は平年並みとなりました。

(3) 登熟は、出穂期以降概ね天候に恵まれ、台風の影響もなかったことから宮崎は平年並み、鹿児島は良となりました。

(4) 被害は、病虫害の発生は少なく被害は軽微でした。

(5) 以上により作柄は、宮崎が10a当たり収量517kg（作況指数109）、鹿児島が10a当たり収量466kg（同106）が見込まれます。

2 普通栽培水稻

生育は、福岡、佐賀、長崎、熊本及び大分においては、6月下旬以降日照不足で推移したことから分けつが抑制され「やや不良」が見込まれます。

宮崎及び鹿児島においては、田植期以降概ね天候に恵まれ「平年並み」が見込まれます。

表1 早期栽培水稻の作柄概況（8月15日現在）

区分	10a当たり (予想)収量 ①	10a当たり 平年収量 ②	(参考)		
			予想収穫量 ③=①×④	1) 作付面積 (子実用、見込み) ④	作況 指数 ⑤=①/②
	kg	kg	t	ha	
宮崎	517	475	45 100	8 720	109
広域沿海	517	475	109
鹿児島	466	439	27 200	5 840	106
薩摩半島	464	440	105
大隅半島	483	449	108
熊毛・大島	435	412	106

注： 1)の作付面積（子実用、見込み）については、関係機関等からの情報収集により把握した現時点での見込みの面積（参考値）であり、今後変わる可能性があります。

表2 早期栽培水稻の作柄概況及び刈取済面積割合（8月15日現在）

区分	穂数の 多少	一も 穂 当 た り 多 少	全 も み 数 の 多 少	登 熟 の 良 否	被 害 の 多 少	刈 取 済 面 積 割 合	対 平 年 差
宮崎	やや多い	やや多い	多い	平年並み	少ない	100	0
広域沿海	やや多い	やや多い	多い	平年並み	少ない	100	0
鹿児島	やや少ない	やや多い	平年並み	良	少ない	95	△ 1
薩摩半島	やや少ない	多い	やや多い	やや良	やや少ない	99	0
大隅半島	平年並み	平年並み	平年並み	良	少ない	93	△ 2
熊毛・大島	平年並み	平年並み	平年並み	良	少ない	100	0

注： 1 刈取済面積割合の「△」は、平年より少ないことを示します。

2 「穂数の多少」、「1穂当たりもみ数の多少」、「全もみ数の多少」、「登熟の良否」に用いた表示区分は、「多い（良）」が対平年比106%以上、「やや多い（やや良）」が同102~105%、「平年並み」が同99~101%、「やや少ない（やや不良）」が同95~98%、「少ない（不良）」が同94%以下です。

表3 普通栽培水稻の田植え及び出穂の状況 (8月15日現在)

区 分	田 植 期					出 穂 期					出穂済面積割合 %
	始 期	最 盛 期	終 期	最盛期の比較		始 期	最 盛 期	終 期	最盛期の比較		
				平年 比較	前年 比較				平年 比較	前年 比較	
月 日	月 日	月 日	日	日	月 日	月 日	月 日	日	日		
福 岡	5. 16	6. 16	6. 27	2日早	1日遅	8. 3	…	…	…	…	28
福 岡	4. 25	6. 16	6. 24	並み	1日遅	7. 25	…	…	…	…	35
北九州・豊前	4. 28	6. 6	6. 25	3日遅	5日遅	7. 31	8. 14	…	3日遅	4日遅	53
筑 豊	4. 19	6. 7	6. 23	2日早	1日早	7. 17	8. 14	…	3日遅	3日遅	61
北筑後	6. 2	6. 21	6. 28	1日早	1日早	8. 11	…	…	…	…	5
南筑後	6. 16	6. 24	6. 29	2日遅	1日早	…	…	…	…	…	2
佐 賀	5. 2	6. 20	6. 29	1日早	2日早	7. 22	…	…	…	…	19
佐 賀	5. 25	6. 21	6. 30	1日早	2日早	8. 9	…	…	…	…	11
松 浦	4. 26	6. 8	6. 25	2日遅	並み	7. 17	8. 15	…	並み	1日早	51
長 崎	4. 19	6. 15	6. 30	3日遅	並み	7. 19	…	…	…	…	16
西 彼	6. 2	6. 8	6. 21	5日遅	1日遅	…	…	…	…	…	1
東南部	6. 9	6. 25	7. 3	1日遅	1日早	…	…	…	…	…	1
県 北	4. 17	6. 13	6. 26	6日遅	1日遅	7. 19	…	…	…	…	23
五 島	4. 13	6. 6	6. 18	3日遅	3日遅	7. 11	…	…	…	…	39
壱岐・対馬	4. 21	5. 22	6. 11	1日遅	1日遅	7. 18	…	…	…	…	42
熊 本	4. 20	6. 15	7. 3	3日遅	2日遅	7. 10	…	…	…	…	22
県 北	6. 7	6. 25	7. 3	2日遅	並み	…	…	…	…	…	3
阿 蘇	5. 11	5. 20	6. 1	3日遅	1日遅	7. 30	8. 7	…	3日遅	3日遅	81
県 南	5. 12	6. 23	7. 24	6日遅	5日遅	7. 30	…	…	…	…	7
天 草	4. 5	4. 13	6. 21	2日早	並み	6. 30	7. 11	…	3日遅	並み	80
大 分	5. 15	6. 13	6. 27	2日遅	2日遅	8. 1	…	…	…	…	20
北 部	5. 25	6. 21	6. 28	5日遅	5日遅	7. 30	…	…	…	…	7
湾 岸	5. 10	6. 17	6. 30	2日遅	2日遅	8. 1	…	…	…	…	16
南 部	5. 10	6. 4	6. 27	並み	2日早	7. 31	…	…	…	…	25
日 田	5. 10	6. 1	6. 17	2日遅	4日遅	8. 6	…	…	…	…	48
宮 崎	5. 31	6. 17	6. 28	4日遅	2日遅	…	…	…	…	…	3
広域沿海	5. 25	6. 16	6. 29	3日遅	並み	…	…	…	…	…	4
広域霧島	6. 5	6. 18	6. 27	4日遅	1日遅	…	…	…	…	…	1
西北山間	5. 18	6. 10	6. 30	4日遅	5日遅	8. 15	…	…	…	…	8
鹿 児 島	6. 12	6. 20	7. 1	並み	1日早	…	…	…	…	…	0
薩摩半島	6. 13	6. 22	6. 29	1日遅	並み	…	…	…	…	…	0
出水薩摩	6. 13	6. 21	7. 5	並み	1日早	…	…	…	…	…	1
伊佐始良	6. 10	6. 18	6. 30	並み	1日早	…	…	…	…	…	0
大隅半島	6. 9	6. 18	6. 26	1日遅	1日遅	…	…	…	…	…	0

注：1 田植期及び出穂期の始期、最盛期、終期とは、田植え及び出穂済みの面積割合がそれぞれ5%、50%、95%に達した期日です。

2 田植期及び出穂期の「始期」、「最盛期」及び「終期」の欄の「…」は、8月15日現在でそれぞれの期日に達していないためです。

表4 普通栽培水稻の生育状況 (8月15日現在)

区 分	生育の良否	(平 年 比 較)	
		草丈の長短	茎数の多少
福 岡	やや不良	平年並み	少ない
福 岡	やや不良	平年並み	少ない
北九州・豊前	やや不良	やや長い	やや少ない
筑 豊	やや不良	平年並み	やや少ない
北筑後	やや不良	やや短い	少ない
南筑後	やや不良	やや短い	少ない
佐 賀	やや不良	平年並み	やや少ない
佐 賀	やや不良	平年並み	やや少ない
松 浦	平年並み	平年並み	平年並み
長 崎	やや不良	やや短い	少ない
西 彼	不良	短い	少ない
東南部	やや不良	平年並み	少ない
県 北	不良	短い	少ない
五 島	やや不良	やや短い	やや少ない
壱岐・対馬	平年並み	やや短い	平年並み
熊 本	やや不良	やや長い	やや少ない
県 北	やや不良	やや長い	やや少ない
阿 蘇	平年並み	平年並み	平年並み
県 南	やや不良	やや長い	やや少ない
天 草	やや不良	平年並み	少ない
大 分	やや不良	平年並み	やや少ない
北 部	やや不良	平年並み	やや少ない
湾 岸	やや不良	やや長い	やや少ない
南 部	やや不良	平年並み	やや少ない
日 田	平年並み	やや短い	平年並み
宮 崎	平年並み	平年並み	平年並み
広域沿海	平年並み	やや長い	平年並み
広域霧島	平年並み	平年並み	平年並み
西北山間	平年並み	平年並み	やや少ない
鹿 児 島	平年並み	やや長い	やや少ない
薩摩半島	平年並み	やや長い	やや少ない
出水薩摩	やや不良	やや長い	少ない
伊佐始良	平年並み	平年並み	やや少ない
大隅半島	平年並み	平年並み	平年並み

注： 生育状況は、草丈の長短、茎数の多少等の計測結果、生育の遅速、被害の発生状況及び一部のほ場における計測可能な穂数、もみ数等の計測結果等を総合して、8月15日現在における稲体の生育状態を調査したもので、作柄を予測したものではありません。

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の水稲調査の中の作柄概況調査として実施し、水稲の生育・作柄状況を明らかにすることにより、生産対策、需給調整、技術指導等の農林水産行政推進のための資料とすることを目的としています。

2 調査の対象

早期栽培は、8月中旬頃までに刈取りが概ね終了する早期栽培の面積割合が概ね3割以上占める県とし、九州においては宮崎及び鹿児島を対象としています。

3 調査期間

8月15日現在で水稲の生育・作柄概況を調査しました。

4 調査方法

調査は、作況標本筆、作況基準筆及び被害調査筆に対する統計・情報センター職員による実測調査及び巡回調査により取りまとめました。

5 調査対象数

作況標本筆：1,495筆 作況基準筆：180筆 巡回・見積り：247市町村

6 用語の解説

- 「穂数の多少」とは、1㎡当たりに出穂したすべての穂の数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表しています。
- 「1穂当たりもみ数の多少」とは、1穂についているすべてのもみの平均数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表しています。
- 「全もみ数の多少」とは、1㎡当たりのすべてのもみ数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表しています。
- 「登熟の良否」とは、登熟（開花、受精から成熟期までのもみの肥大、充実）が平年と比較して良いか悪いかを表しており、良、やや良、平年並み、やや不良、不良の5段階で表しています。

多 少	少 ない	や や 少 ない	平 年 並 み	や や 多 い	多 い
対 平 年 比	94% 以 下	95 ~ 98%	99 ~ 101%	102 ~ 105%	106% 以 上

- 上記の平年比較とは、過年次の作況標本筆結果から作成した1㎡当たり穂数等の各収量構成要素の平年値との比較です。
- 作況指数とは、10a当たり平年収量に対する10a当たり（予想）収量の比率です。
- 10a当たり平年収量とは、水稲の栽培を開始する以前に、その年の気象の推移や被害の発生状況を平年並みとみなし、最近の栽培技術の進歩の度合いや作付変動等を考慮し、実収量のすう勢をもとに作成したその年に予想される10a当たり収量をいいます。

7 利用上の注意

- 本調査（8月15日現在）は、その後の気象が平年並みに推移するものと仮定しています。したがって、今後の気象条件により変動することがあります。

【関連リンク】

九州農政局ホームページ>農林水産情報>農林水産統計

<http://www.maff.go.jp/kyusyu/toukei/index.html>

九州農政局ホームページアドレス

<http://www.maff.go.jp/kyusyu/index.html>

問い合わせ先

◎本統計調査結果について

連絡先：九州農政局 統計部

生産流通消費統計課 生産統計第2係

電話：(代) 096-353-3561 内線 4754

直通電話： 096-353-7574

◎農林水産統計全般について

連絡先：九州農政局 統計部

統計企画課 企画係

電話：(代) 096-353-3561 内線 4724



平成22年2月1日現在で、2010年世界農林業センサスを実施します。

調査員がお伺いしましたら、ご協力をお願いします。